

協 定 書

国立研究開発法人国立がん研究センター及び学校法人慶應義塾並びに山形県及び鶴岡市は、がんのメタボローム研究分野の研究連携拠点の設置により、地域イノベーションを創出し、地方創生を実現するため、次の事項について合意する。

- 1 国立研究開発法人国立がん研究センター及び学校法人慶應義塾は、慶應義塾大学先端生命科学研究所が有する世界最先端のメタボローム解析技術を活用して、がんの診断薬や解析技術等の開発に向け、連携して研究を実施する。
- 2 山形県及び鶴岡市は、上記の研究に対し支援を行うとともに、研究成果等を活用し、産業振興や地域医療の向上など、地域の多様な活性化を図る。

令和3年（2021年）7月7日

山 形 県 知 事

吉村美栄子

山 形 県 鶴 岡 市 長

皆川 治

国立研究開発法人
国立がん研究センター理事長

中 釜 春

学校法人慶應義塾理事長

伊藤 公平